

令和3年度 学校評価アンケート結果概要

- 1 目的 本校における教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図る。
- 2 調査期間 令和3年12月3～17日
(生徒:令和3年12月3日)
(保護者/教員:令和3年12月7～17日)
- 3 対象 仁賀保高校 生徒179名・保護者179名・全教員29名
- 4 調査方法 生徒・教員対象:Google Forms
保護者対象:Google Forms または 用紙にて回答
- 5 回収状況 生徒: 172 / 179 96.1%
保護者: 141 / 179 78.8%
(Google Forms による回答 94、用紙による回答 47)
教員: 29 / 29 100.0%

6 アンケート結果(要約)

(1)生徒対象

*肯定的回答が昨年度より10%以上多かったのは4項目

- | | |
|--|------------------|
| ⑤「本校は <u>授業</u> がわかりやすく充実している」 | 89.0%(昨年比+17.4%) |
| ⑩「本校は体育祭や学校祭などの <u>生徒会・学校行事</u> が充実している」 | 85.4%(昨年比+16.4%) |
| ⑱「本校は <u>ボランティア活動</u> が充実している」 | 87.8%(昨年比+15.6%) |
| ⑰「本校は <u>部活動</u> が充実している」 | 69.1%(昨年比+14.0%) |

*肯定的な回答が75%を下回った(=生徒の4人に1人は否定的)のは3項目

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| ⑰「本校は <u>部活動</u> が充実している」 | 69.1%(昨年比+14.0%) |
| ②「本校は、 <u>施設設備</u> が充実していて利用しやすい」 | 39.5%(昨年比+10.1%) |
| ③「本校は、 <u>清掃</u> が行き届いてきれいだ」 | 33.2%(昨年比▲ 0.4%) |

《まとめ》

- コロナ禍においても、感染対策を行いながら学校行事や校外活動を実施できたことにより、生徒会行事や学校行事、ボランティア活動等が昨年よりも充実したと感じた生徒が多かったようだ。
- 昨年度、生徒の意見も吸い上げた形で部活動の改編を行ったことから「部活動が充実している」と感じている生徒が増加した。

- 施設設備については、カーテンや網戸、自動水栓、洋式トイレ等が改善され、昨年よりも評価が上がっているものの、3人に2人の生徒が「清掃が行き届いていない」と感じている。清掃区域と生徒数のアンバランスがその一因と考えられる。

(2)保護者対象

*肯定的回答割合が80%以上だった5項目

1位 93.6%(同率2つ)

- ②「本校は地域の要望に答えながら特色ある教育を行っていると思いますか」 (昨年比+7.4%)
- ⑦「本校は地域文化や伝統を守るために地域のイベントやボランティア活動等に積極的に貢献していると思いますか」 (昨年比+0.4%)

2位 92.2%

- ⑥「本校はHP や一斉メール等で家庭や地域に情報を公開していますが、ご覧になっていますか」 (昨年比+1.5%)

3位 84.4%(同率2つ)

- ①「本校はお子さんを通して教育方針や教育活動をわかりやすく伝えていると思いますか」 (昨年比+9.8%)
- ⑧「総合的に判断して、本校に入学させてよかったと思いますか」 (昨年比+22.3%)

*肯定的回答が70%未満だった4項目

- ⑤「本校のPTA活動(総会や学年PTA等)に参加していますか」 24.9%(昨年比▲11.1%)
- ⑩「本校は、生徒会活動や部活動が充実していると思いますか」 63.1%(昨年比+11.6%)
- ⑪「本校は、生徒間の諸問題に素早く対応し、解決に向けての指導を任せられると思いますか」 67.4%(昨年比+ 5.3%)
- ③「本校は、校舎内外がよく清掃され落ち着いた学習環境にあると思いますか」 68.8%(昨年比+32.7%)

*肯定的回答が昨年度よりも5%以上低くなったのは3項目

- ⑤「本校のPTA活動(総会や学年PTA等)に参加していますか」 24.9%(昨年比▲11.1%)
- ⑪「本校はSNS利用、服装、交通モラルを含め、ルールやマナーを守らせるなどの指導を適切に行っていると思いますか」 76.6%(昨年比▲6.7%)
- ⑫「本校はあいさつなどの基本的な生活習慣が身につくような指導を適切に行っていると思いますか」 75.9%(昨年比▲5.5%)

《まとめ》

- HPや一斉メール等で家庭や地域に情報を公開することで、仁賀保高校の地域協働を柱とした特色ある教育活動についての理解につながっている。
- ルールやマナー、基本的な生活習慣の「適切な指導」について、昨年度よりも低下している。保護者の自由記述欄からは、学校側と保護者の意識のずれが感じられるものもあり、それが一因となっている可能性もあると考えられることから、保護者との意思疎通をはかっていく必要がある。
- PTA活動への参加については、4人に1人の割合となっている。今年度は、学年PTAがコロナ禍で中

止となったことも要因だと思われるが、PTA活動への保護者の参加率の低さは課題である。本校では、役員会を年3回実施しており、活発な意見交換が行われているので、役員会を足がかりに学年や全体への参加率向上につなげたい。

(3)教員対象

*肯定的回答が昨年度よりも20%以上増加したのは4項目

- | | |
|--|-------------------|
| ⑪「 <u>フリ</u> -授業参観や学習指導強調月間は、 <u>授業の工夫・改善</u> の面で効果があった」 | 93.1%(前年比+36.4%) |
| ⑩「 <u>施設設備</u> の点検、管理、整備や補修が行き届いている」 | 100.0%(前年比+33.3%) |
| ⑤「教職員でよく話し合い、共通理解のもとで編成された <u>教育課程</u> である」 | 93.1%(前年比+26.4%) |
| ⑮「 <u>部活動</u> が活性化されるように工夫している」 | 75.8%(前年比+25.8%) |

*肯定的回答が80%未満だった項目は6項目

- | | |
|--|------------------|
| ⑫「 <u>ボランティア活動</u> が活発である」 | 65.5%(前年比+8.8%) |
| ⑪「 <u>進路指導</u> は学年や分掌との連携をとりながらなされている」 | 68.9%(前年比▲4.4%) |
| ⑫「 <u>朝学習</u> は、学び直しの面で効果を上げている」 | 75.8%(前年比▲4.2%) |
| ⑮「 <u>各種検定、資格取得</u> に対する指導は十分になされている」 | 75.8%(前年比▲0.8%) |
| ⑮「 <u>部活動</u> が活性化されるように工夫している」 | 75.8%(前年比+25.8%) |
| ⑯「 <u>基本的な生活習慣</u> が身につくように、共通理解のもとで指導をしている」 | 75.9%(前年比▲10.8%) |

*肯定的回答が昨年度よりも10%以上低くなったのは1項目

- | | |
|--|------------------|
| ⑯「 <u>基本的な生活習慣</u> が身につくように、共通理解のもとで指導をしている」 | 75.9%(前年比▲10.8%) |
|--|------------------|

《まとめ》

- 肯定的回答の割合が他項目に比べて低く、かつ昨年度よりも低下している項目は、「組織的な進路指導の実現」と「効果的な朝学習の実践」であり、大きな課題であるといえる。
- 昨年度よりも評価の下がった「基本的な生活習慣の指導」について、教員全体がいかに共通理解をもって、温度差のない指導を行うかが課題である。
- 部活動の活性化については評価が低いものの、昨年度の改編により大きく改善されている。今後は生徒数が減少する中、新設された部活動と既存の部活動をどう運営していくかについて、引き続き検討していく必要がある。